防災ワンポイント 第59回 北海道シェイクアウト



シェイクアウトとは、アメリカ西部の南カリフォルニアのサンアンドレアス断層による地震被害の科学的な推定結果を広く社会に周知するために、アメリカロサンゼルスを中心として2008年に始まった新しい形の地震防災訓練です。参加者は、インターネットなどを通じて、防災について知識を深め、同じ日にそれぞれの場所で一斉に安全行動(安全行動の1-2-3)を行います。日本では2012年3月、東京都千代田区で初めて実施されました。2017年日本では、全国で約666万人、北海道では約18万人が参加しています。2018年北海道シェイクアウトは、日本海溝・千島海溝周辺海溝型の大規模な地震を想定した防災訓練です。日々の訓練がいざというとき、功を奏します。ぜひ参加しましょう。

2018年 北海道シェイクアウト

平成30年8月31日金 午前10時00分開始

北海道シェイクアウトは、北海道が防災の日に 地域住民等と連携した訓練を実施し、地域における防災対策の強化を図ることを目的として実施するものです。今回は、防災の日の前日に実施します。 学校、企業のほか、福祉施設、公共機関、行政 機関や町内会などの団体はもちろん、個人での参加もOKです。より多くの参加者を募集しています。この機会に、訓練を実施してみませんか? 安全行動の1-2-3



- ①ドロップ:姿勢を低く!
- ②カバー:体・頭を守って!
- ③ホールド・オン:揺れが収まるまでじっとして!

詳しくは http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/ ヘアクセス

	訓練の内容
日 時	8月31日 午前10時00分
主 催	北海道(事務局:総務部危機対策局危機対策課)
協力	効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議 (ShakeOut提唱会議)
対 象 者	北海道在住の個人及び団体(学校、企業等)
想 定(概要)	8月31日魵 午前10時00分頃、日本海溝・千島海溝周辺海溝型の大規模な地震。
内 容	地震による揺れを感じたら(想定)、約1分間、身を守る方法として「Drop(まず低く) Cover(頭を守り)Hold on(動かない)」基本行動を実施してください。また、基本行動 以外に避難、安否確認、情報収集・伝達、人命救助訓練など、その他の自主訓練の計画が ある場合は、引き続き実施してください。
参加費·参加方法	参加は、無料です。参加方法は、専用Webサイト(http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/)にアクセスし、申し込みフォームから登録してください。
募 集 期 間	4月27日)から8月30日 (対まで)
連 絡 先	北海道総務部危機対策課 🔟 011-204-5900(直通) 💹 011-231-4314
訓練に向けて	 1 北海道危機対策課のホームページ「そのときの備えは十分ですか」等を参考に、安全確保や安全行動等を確認しましょう。 2 参加場所や人数は問いません。普段の生活や業務の中で実施することで、実践的な経験が得られます。 3 実際の地震を想定するためにも、なるべく身近な人に声かけをしていただき、周囲の人と一緒に安全行動をとってください。 4 この機会に、ご家庭、職場等の防災対策を再点検することをお勧めします。